



い し い か ず こ
石井 和子 氏

生年月日 昭和 7 年 9 月 13 日生
住 所 西牟婁郡上富田町南紀の台

昭和 7 年、高知県に生まれる。22歳の時、田辺市上屋敷町に転入。現在は西牟婁郡上富田町南紀の台に居を構える。

氏の短歌人生は、当地に移り住んでから始まった。昭和 29 年、浜実治氏が指導する旧制田辺高等女学校出身者の短歌会「弥生会」への特別参加を契機に、毎月の短歌会に参加するようになり、昭和 31 年には浜氏の串本町転居に伴い、「弥生会」の後任指導者に推挙され、以後 20 有余年もの長きにわたり指導者を務める。

氏は、昭和 35 年、角川書店発行短歌誌の二十首詠全国募集で一席に選ばれ、同年、昭和を代表する歌人 齋藤史氏さいとう ふみ主宰の「原型歌人会」に入会すると多くの歌友と交流し、昭和 37 年には「原型賞」を受賞するなど、次々と秀でた作品を紡ぎ出してきた。

短歌への情熱は一切衰えることを知らず、昭和 59 年には当地域全体の短歌発展のためにと、田辺市中央公民館との共催による「南紀短歌大会」を提唱し、開催に導くとともに、「南紀短歌連盟」を結成。「南紀短歌大会」は本年度で 39 回を数え、氏はまた、平成 18 年から現在まで実に 16 年間にわたり南紀短歌連盟の会長を務めている。

平成 2 年には、当地域の愛好家らによる短歌結社「登花歌人会」を設立、主宰。田辺市民総合センターを主会場に、毎月の歌会開催は本年で 33 年目を迎え、これまで延べ百数十人の会員を擁し、年 2 回の歌誌を出版する会へと発展させている。

加えて、短歌に興味がある人、はじめたい人等入門者への助力も惜しまず、平成 3 年から田辺市中央公民館主催の短歌教室講師を務めるとともに、平成 5 年には「短歌サークルしおさい」を設立し、今もなお同会の指導者を務め、また、平成 25 年から開催している田辺市中央公民館主催の初心者向け短歌教室講師等を通じて、短歌を志す人への門戸を大きく開き続けている。

「登花歌人会」や「短歌サークルしおさい」がこのように長きにわたり運営してこられたのは、氏の卓越した才能と指導力、そして多くの人から慕われるその人柄によることは言うまでもない。

現在も南紀短歌連盟会長のほか、和歌山県歌人クラブ顧問、産経新聞和歌山短歌

第 53 回 (令和 4 年)

選者といった要職を務め、短歌研究社の「300人歌人新作作品集」にその 1 人として毎年依頼され作品が掲載されるとともに、短歌愛好者の増加・育成に心血を注ぐなど、地域の短歌文学を振興してきた氏の功績は誠に多大である。

(略 歴)

昭和 7 年 高知県生まれ
昭和 29 年 田辺市上屋敷町に転入
昭和 36 年 田辺市上屋敷町から西牟婁郡白浜町に転出
昭和 63 年 西牟婁郡白浜町から西牟婁郡上富田町に転居

(主な活動等)

昭和 29 年 短歌会「弥生会」に特別参加 その後、毎月の短歌会に参加
昭和 31 年 「弥生会」の指導者となり、20 有余年にわたり指導者を務める
昭和 35 年 齋藤史氏主宰の「原型歌人会」に入会 後に編集同人として活躍するなど 35 年間にわたり在籍
昭和 59 年 「南紀短歌大会」を提唱、開催に導く 「南紀短歌連盟」を結成
平成 2 年～ 短歌結社「登花歌人会」を設立、主宰 現在に至る
平成 3 年～ 田辺市中央公民館主催の短歌教室講師に就任 (平成 5 年まで)
平成 5 年～ 「短歌サークルしおさい」を設立、指導 現在に至る
平成 16 年 和歌山県歌人クラブ会長に就任するとともに、同クラブの総合歌集『きのくに』を編集出版
平成 25 年～ 田辺市中央公民館主催の短歌教室で指導 現在に至る
平成 29 年 南方熊楠翁生誕 150 周年記念「田辺市熊野短歌大会」で選者を務め、講評を行う
令和 3 年 第 36 回国民文化祭・わかやま 2021 「きのくに短歌の祭典」で選者を務める

(役職等)

平成 2 年～ 短歌結社「登花歌人会」主宰
平成 5 年～ 田辺市文化協会 理事 (平成 28 年まで)
平成 14 年～ 日本歌人クラブ関西地区 委員・選者 (平成 22 年まで)
平成 16 年～ 和歌山県歌人クラブ 会長 (平成 17 年まで)
平成 18 年～ 和歌山県歌人クラブ 顧問、南紀短歌連盟 会長
平成 20 年～ 産経新聞和歌山短歌選者

(受賞歴)

昭和 35 年 角川書店発行短歌誌の二十首詠全国募集で一席入選
昭和 37 年 原型歌人会において「原型賞」受賞
平成 9 年 女性参政権行使 50 周年記念作文に応募、最優秀賞受賞
他多数受賞

(著書)

『花絡』^{はなつな} 石井和子歌集 (雁書館 昭和 56 年)
『幻有』^{げんう} 石井和子歌集 (短歌研究社 平成 16 年)
『春の円周』 石井和子歌集 (銀河書籍 令和 3 年)